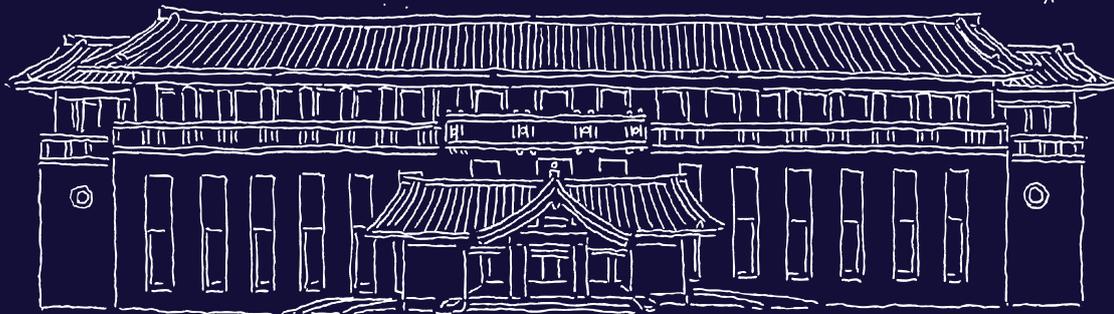


Kino Iglu Presents

Open Air Cinema In
The Tokyo National Museum

博物館で野外シネマ



TOKYO NATIONAL MUSEUM



open air cinema!



東京国立博物館

2014.10.10 (金) - 11 (土) 19:00~

上映作品：細田守監督「時をかける少女」(2006年)
会場：東京国立博物館(上野公園内)本館前
※雨天時は平成館大講堂

料金：無料(ただし、当日の東京国立博物館入館料が必要です)
企画協力：キノ・イグルー



博物館で野外シネマ

2014.10.10(金) - 11(土) 19:00~

博物館で野外シネマ。意外な組み合わせと感ずるかもしれません。

野外シネマの会場は、上野公園の一角にある東京国立博物館(東博:トーハク)。日本初のミュージアムで、日本美術を中心とした収蔵品は質量ともに日本トップクラスです。ただ、「なかなか行く機会がない」、「どんなところか分からない」と、まだ来たことがない人が多いことも事実。そこで、映画を見ながら、ゆったりとトーハクの雰囲気味わってもらおうと、「博物館で野外シネマ」をお届けします。第一回目の映画は、いまや日本のアニメ界を引っ張る存在となった細田守監督の名作「時をかける少女」。実は、主人公のおばが勤めているという設定で、本作品にトーハクが登場します。しかも、トーハクは物語の中でも重要な場所。ぜひ会場に足を運んで確かめてみてください。

「博物館で野外シネマ」の開催日は「アジアフェスintトーハク!」期間中。会場では、アジアの展示やイベントとともに、アジア料理の屋台やアジアビール、コーヒーなども楽しめます。秋の夜長に屋台と映画を楽しみながら、のんびりトーハクの雰囲気をお楽しみください。

- | | |
|------|-------------------------------------|
| 日時 | 10月10日(金)、11日(土) 19:00 ~ (1時間40分程度) |
| 会場 | 本館前 ※雨天時は平成館大講堂 |
| 申込 | 当日直接会場にお越しください ※雨天時は各日先着380名 |
| 料金 | 無料(ただし当日の入館料が必要です) |
| 企画協力 | キノ・イグラー |
- ※当日は特別夜間開館で22:00まで開館(入館は閉館の30分前まで)
※11日(土)は「留学生の日」で日本語字幕つき上映

©時をかける少女製作委員会2006



同時開催 「時をかける少女」スペシャルトークショー 10月10日(金) 18:30~

渡邊隆史氏(角川書店プロデューサー)×齋藤優一郎氏(スタジオ地図プロデューサー)×松嶋雅人(東京国立博物館特別展室長) 作品の制作に関わったゲスト2人と作品に登場する博物館の展示の設定に関わった当館研究員の3人によるトークショーです。「時をかける少女」制作秘話や取材時の苦労話などお話しします。

- | | |
|----|-------------------------|
| 会場 | 本館前 ※雨天時は平成館大講堂 |
| 料金 | 無料(ただし当日の入館料が必要です) |
| 申込 | 直接会場にお越しください ※雨天時先着380名 |



東京国立博物館

1872年創立の日本初のミュージアム。11万件以上の文化財は日本から西アジア、エジプトまでを網羅し、土偶などの考古遺物から浮世絵や甲冑、近代絵画など、日本の美術史がすべてわかるコレクションを有している博物館です。

台東区上野公園13-9
03-3822-1111(代表) <http://www.tnm.jp/>

◎入館料
一般:620円、大学生:410円(キャンパスメンバーズ加入校は無料)、
高校生以下70歳以上:無料



JR:上野駅公園口、鶯谷駅南口下車 徒歩10分
東京メトロ:銀座線日比谷線 上野駅下車 徒歩15分
千代田線根津駅下車 徒歩15分
京成電鉄:京成上野駅下車 徒歩15分



時をかける少女

2006年。細田守監督。配給:KADOKAWA。
筒井康隆原作の同名映画(1983年)をもとにしたオリジナルアニメ作品。あることをきっかけに過去にさかのぼるタイムリープの能力を身につけてしまった高校生、紺野真琴。日常の些細なことに能力を使っているうちに事態はあらぬ方向に…。



©時をかける少女製作委員会2006

アジアフェスintトーハク!

特別展「東アジアの華陶磁名品展」(2014年9月20日(土)~11月24日(月・休))や東洋館での「博物館でアジアの旅」(2014年9月30日(火)~10月13日(月・祝))をはじめ、さまざまなアジア的なイベントを実施。さらに、「博物館でアジアの旅」開催期間中の金・土・日曜と祝日には、アジアフードのケータリングカーも登場。詳しくはウェブサイト。



緑釉犬(中国2~3世紀)